

倉吉養護学校

交流及び共同学習について

幼保小中高の幼児・児童・生徒と本校児童生徒とが触れ合い、共に活動することを通して、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、互いを尊重し合う大切さを学ぶ。

本校の交流及び共同学習のねらい

視 点	指導段階例
コミュニケーション	・自分の思いを自分なりの伝達手段で表現する。 ・友だちの思いや願いを受け止める。
人間関係	・友だちに関心を持つ。 ・友だちと一緒に活動する。 ・友だちと一緒に活動することを楽しむ。 ・集団活動に積極的に関わる。
将来の地域生活に向けて (ノーマライゼーション)	・友だちと楽しく関わることができる。 ・友だちと協力して活動する。 ・お互いが地域の仲間であることを意識する。 ・学校外の地域生活で声をかけ合う。 ・学校外の地域生活で助け合う。

本校の交流及び共同学習の実際

【 直接交流 】

- ① 学校間交流
 - ・学部ごとに、同世代の学校の児童生徒との交流
- ② 居住地校交流
 - ・本校児童生徒が居住地校へ出かけて行う交流
- ③ 個別交流
 - ・他校の児童生徒が本校に来て行う交流
- ④ 地域交流
 - ・地域に出かけて、地域の人と共に活動する交流



【 間接交流 】

- ・作品交流
- ・行事の招待状
- ・ビデオにて学習の様子を紹介等